大森 哲至

1. 授業の概要(ねらい)

本講義では、健康で豊かな生活を送るために、健康心理学の基礎や応用領域についての知識を深めことを目的とする。健康心理学の代表的な理論を理解し、教育、福祉、医療、産業などの分野におけるそれぞれの心理支援に応用できるようにする。

- 2. 授業の到達目標
- 1. 健康心理学の代表的な理論について理解し、説明することができる。
- 2. 健康心理学における研究法上の特色やアセスメントについて理解することができる。
- 3. 成績評価の方法および基準

授業への取り組み方 40%

中間レポート30%

学期末レポート30%

4. 教科書·参考文献

教科書

教科書は指定しない。毎回の授業でレジュメを配布する。

参考文献

島井哲志・長田久雄・小玉正博 『健康心理学・入門』 有斐閣アルマ

高木秀明・安藤嘉奈子・小沢一仁・橋本和幸 『挫折と向き合う心理学』 福村出版

5. 準備学修の内容

事前に心理学に関する本を読んでおくことが望ましい。

6. その他履修上の注意事項

出席率が70%未満の場合は、不合格とするので出席率は気をつけるようにしてください。

7. 授業内容

【第1回】 ガイダンス

【第2回】 健康心理学とは何か

【第3回】 健康とストレス

【第4回】 ストレスマネジメント

【第5回】 うつ病の理解

【第6回】 うつ病の支援①

【第7回】 うつ病の支援②

【第8回】 前半部分のまとめ(オンライン)

【第9回】 健康とパーソナリティとの関わり

【第10回】 健康と生活習慣との関わり

【第11回】 嗜癖①

【第12回】 嗜癖②

【第13回】 現代社会と心理的問題

【第14回】 ポジティブ心理学

【第15回】 後半部分のまとめ